

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 5年 3月24日

事業所名 こどもプラス兵庫教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	2	0	人数が多い場合はもう少し運動スペースがあった方がいいと感じます。
	2	職員の配置数は適切であるか	2	1	2	送迎時などに不足と感じる時があります。
	3	事業所の設備等について、安全を配慮した措置・バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	2	0	教室自体はフラットになっていますが、トイレがもう少し広いと支援がしやすいと感じます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	1	0	日々、利用児童のことを考えて職員全員で取り組んでいます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1	0	年に一度、評価アンケートを実施し、保護者から頂いたご意見を職員間で共有し、業務改善に努めています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	ホームページで公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	4	1	現在は行っておりませんが、今後検討していきます。
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	月に2回以上、FC研修の動画研修を受講しています。	
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	契約時と年に一回、アセスメントを更新しています。保護者のニーズを聞き取りながら、計画書に反映しています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	0	標準化されたツールを活用し、内容を確認して共通理解を図っています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1	0	担当者が毎日のカリキュラムを作成し、それを職員間で共有しています。
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1	0	課題設定を細かく行い、当日に児童が楽しく過ごせるよう計画してサポートしています。	
適切な 支援の	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	0	季節やイベントに合わせて課題を決め支援しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1	0	集団活動が難しい児童は個別での活動が主になってしまうが、工夫して参加できるようにしています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	必ずミーティングを行い、役割分担や支援について共有しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1	0	当日の振り返りが難しい時には翌日のミーティングで児童についての気づきについて報告をし合っています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
提供	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	毎日記録をし、注意事項等は情報共有して、そのうえで支援内容や方法を検討しています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	1	0	半年に一回はモニタリングを実施、児童や家族のニーズに合っているか判断し、保護者との面談の内容を踏まえて、今後の計画を立てています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	5	0	0	ガイドラインに沿って支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1	0	管理者や児童発達支援管理責任者など、担当職員が参加しています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	0	0	常に努力しているが、連絡がうまく取り合えずギリギリでの対応になることもあるため、利用児童が多い学校とは、緊急連絡メールが届くよう設定しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	4	1	現在は必要な児童は利用していません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	3	2	新一年生は利用していた園の先生からの相談があるときのみ実施しています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	1	1	施設入所や卒業後に新しく通う施設などから相談される場合には情報共有しています。
関係機関や保護者との連携	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	1	研修などを通じて助言をいただいています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	1	2	現在はコロナ禍により控えています。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	3	2	コロナ・インフルエンザ流行のため参加できていませんが、今後落ち着いたら参加していきたいです。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	送迎時や電話、LINEなども活用して日々連携を取り、送迎時には児童の利用の様子を具体的に伝えるようにしています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	1	1	モニタリングや電話相談を受ける中で、寄り添って問題や課題に対応しています。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	2	0	見学時に支援内容を説明し、契約時に重要事項、契約書を用いて丁寧に説明を行っています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
保護者への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1	0	時には兄弟関係についての悩みについて相談を受けることがあり、その都度応じています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	2	3	コロナ禍により希望されない保護者も多い為、控えています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	2	0	苦情担当窓口を設置し、相談があれば改善に向けて迅速に対応するよう心掛けています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	0	毎月お便りやイベントのご案内やお知らせを配布しています。また、連絡帳には写真を貼ってわかりやすくお知らせしています。
	35	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	鍵付き書庫にて個人情報の保管を行うなど、徹底しています。児童の名前がついているものに関しては慎重に扱い、シュレッダーをかけています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	口頭では伝わりにくい場合は、イラストを使ったり書面でのお知らせを活用しています。保護者と関わる時間にも限りがあるので、電話等を利用して状況の共有を図っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	4	1	以前は近所の高齢者施設に出向いていましたが、現在はコロナ禍により控えています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	0	マニュアルを作成し、いつでも閲覧できるようにしています。職員間でも定期的に目を通すよう、声掛けし合っています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	年2回、いろいろな災害を想定した訓練を実施しています。防災グッズの見直しも、定期的に行っています。また、災害への対応も紙芝居などでわかりやすく児童に伝えています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	研修を受講し、支援に活かすために情報共有、防止に努めています。また、職員全員、チェックリストを記入するなどしています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	1	0	現在は該当者がいませんが、やむを得ず必要な場合には、計画書に記載し保護者に説明をして理解を得ています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1	0	現在は該当者がいないが、必要に応じて火くんきょうを整え対応したいと思っています。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	作成し、事業所内で共有して改善に繋げています。未然に防ぐための対策なども考え、繰り返さないよう努めています。	